



# 白河市 議会だより

2025.8.18

4月臨時会  
6月定例会  
7月臨時会

VOL.80

市議会へ  
ようこそ

白五小及び五箇小の3年生が社会科見学の 일환で市役所施設の見学学習を行いました。

議長や副議長にいろいろな質問をして、説明を聞きました。

会議の時間は  
どのくらいですか？



質問は  
どの席から  
するのですか？



議員さんは  
どんな仕事を  
しているのですか？



## 〈令和7年4月臨時会・ 6月定例会・7月臨時会〉

### 目次

- ・ 7月臨時会、新体制の紹介…………… 2～3p
- ・ 4月臨時会…………… 4p
- ・ 6月定例会…………… 5～6p
- ・ 請願・陳情・意見書・討論・採決…………… 7～8p
- ・ 各常任委員会の審査…………… 9～10p
- ・ 一般質問…………… 11～14p
- ・ 令和6年度政務活動費収支報告…………… 15p
- ・ 9月定例会予定／小学生社会科見学ほか  
／編集後記…………… 16p

# 新たな体制で臨みます

7月臨時会が7月15日に開催され、議長、副議長の任期満了に伴う選挙が行われ、議長に石名国光議員、副議長に高畠裕議員を選出するとともに、議会運営委員会委員、各常任委員会委員並びに白河地方広域市町村圏整備組合議員、白河厚生総合病院運営委員会委員、都市計画審議会委員が決まりました。

## 議長



石名国光

## 副議長



高畠裕

ごあいさし

議長 石名国光

市民の皆様には、日頃から市議会活動並びに市政各般にわたりご理解とご協力をいただき心から感謝申し上げます。

この度、7月に開催されました臨時会におきまして、議員各位のご推挙により引き続き、議長の要職に就任いたしました。大変身に余る光栄であるとともに、改めて、その責任の重さに身の引き締まる思いであります。

現在、地方自治体を取り巻く環境は、少子高齢化や人口減少問題、頻発する自然災害への防災・減災の対応など、取り組むべき課題が山積しております。また、混沌とした世界情勢の影響による経済不況、物価高騰が続いており、社会全体に漂う閉塞感に多くの方が直面しております。

こうした様々な難局を乗り越えていくため、二元代表制の一翼を担う市議会の果たす役割と責務は大変重要であります。

市議会としましては、引き続き、市民の皆様の声に真摯に耳を傾け、開かれた議会を目指すとともに、執行部と議会が力を合わせ、共に市民福祉の向上と活力溢れる地域社会の実現のため、議員一丸となって邁進してまいります。市民の皆様におかれましては、今後とも、市議会に對しましてより一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 議会運営委員会

議会の円滑な運営を行うため、議事の順序や進め方、意見調整を図ります

- ① 議長の諮問に関する事項
- ② 議会の運営に関する事項
- ③ 議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項
- ④ 意見書・決議に関する事項

委員長 吉見優一郎  
副委員長 大木絵理  
委員 遠藤公彦  
植村美洋  
室井伸一  
菅原修一  
佐川京子  
大竹功一

※各会派から選出された方で構成



室井 菅原 遠藤 植村  
佐川 吉見 大木 大竹



## Point 市議会議員とは

市議会議員	○定数／24人 ○任期／令和5年7月9日～令和9年7月8日（4年間） 選挙は4年に一度行われます。議員になることができるのは25歳以上の市民で、選ぶことができるのは18歳以上の市民です。
会派	市政に対して同じ考えや意見を持っている議員が集まり、その考えを市政に反映させるために活動するグループのことで、議会運営上、重要な機能を持っています。
議長と副議長	議員の中から選挙で選ばれます。議長は議会を代表し、会議を円滑に進める大切な役割を持っています。副議長は、議長が不在のときに代わりを務めます。2年に一度改選があります。

## 新しい委員会・広域圏議会議員等の構成は以下のとおりです

### 議会報編集委員会

議会の活動状況を広く伝えて、議会に対する理解と認識を深めるため、議会報を定例会ごとに発行します。

委員長 高 畠 裕  
副委員長 戸 倉 宏 一  
委員 大 木 絵 理  
佐 川 琴 次  
遠 藤 公 彦  
永 山 均



永山 大木 佐川 遠藤  
高畠 戸倉

### 市民産業常任委員会

①市民生活部②産業部③農業委員会の所管に属する事項の審査を行います。

委員長 菅 原 修 一  
副委員長 遠 藤 公 彦  
委員 植 村 美 洋  
鈴 木 裕 哉  
根 本 建 一  
室 井 伸 一



室井 鈴木 根本 植村  
菅原 遠藤

### 総務常任委員会

①市長公室②総務部③会計課④選挙管理委員会⑤監査委員の所管に属する事項並びに他の委員会に属さない事項の審査を行います。

委員長 大 花 務 次  
副委員長 佐 川 琴 次  
委員 吉 見 優 一 郎  
緑 川 撰 生  
高 橋 光 雄  
大 竹 功 一



高橋 吉見 大竹 緑川  
大花 佐川

### 広域圏議員・各委員

#### 白河地方広域市町村圏整備組合議員

石名 国光 佐川 京子  
大木 絵理 永山 均

消防、救急医療、ごみ処理、水道用水の供給等に関する重要事項について審査等を行います。

#### 白河厚生総合病院運営委員会委員

石名 国光 高畠 裕  
柴原 隆夫 菅原 修一

地域医療の確保など病院の運営に関わる重要事項について審査等を行います。

#### 都市計画審議会委員

大花 務 佐川 琴次  
植村 美洋

市が決定する都市計画について調査・審査等を行います。

### 建設水道常任委員会

①建設部②水道部の所管に属する事項の審査を行います。

委員長 水野谷 正 則  
副委員長 戸 倉 宏 一  
委員 高 畠 裕 道  
北 野 唯 道  
筒 井 孝 充



高畠 北野 筒井  
水野谷 戸倉

### 教育福祉常任委員会

①教育委員会②保健福祉部の所管に属する事項の審査を行います。

委員長 柴 原 隆 夫  
副委員長 永 山 均 理  
委員 大 木 絵 理  
佐 川 京 子  
深 谷 弘 光  
石 名 国 光



深谷 佐川 大木 石名  
柴原 永山

# 4月臨時会

4月22日、市長より急を要する議案が提出され、臨時議会が招集されました。下記議案の審議が行われ、いずれも原案のとおり、全会一致で承認、可決、同意されました。

## 4月臨時議会に提案された議案

### ●議案第66号 専決処分の承認を求めることについて

**専決内容** 後期高齢者医療保険料収入が想定を上回り、広域連合納付金に係る歳出予算に不足が生じ、予算措置が緊急に必要なため。

### ●議案第67号 専決処分の承認を求めることについて

**専決内容** 地方税法等の一部改正に伴い、軽自動車税の種別割の区分を追加するなどの改正が緊急に必要なため。

### ●議案第68号 複合施設整備事業施設建設建築工事請負契約について

**内 容** 契約金額 44億7,920万円  
契約先 藤田・佐藤特定建設工事共同企業体

### ●議案第69号 令和7年度白河市一般会計補正予算（第1号）

**内 容** 歳入歳出補正総額 1億2,927万3千円の増額  
歳入 国庫支出金1億1,207万4千円、繰入金1,719万9千円の増額補正  
歳出 商工費（商工業振興対策事業）1億2,927万3千円の増額補正

## 議案第68号 「複合施設整備事業施設建設建築工事請負契約」に対する質疑（大竹・深谷市議）

大竹 功一 議員  
(会派：開かれた議会をめざす会)



- Q** 一定額の請負工事契約については、原則制限付一般競争入札で行うこととなっているが、今回指名競争入札で行うこととなった経緯について伺う。
- A** 今回の建築工事は、大規模かつ技術難易度の高い工事であることから、高い技術を有する大手ゼネコンによる指名競争入札とした。
- Q** 昨年12月19日に行われた入札は不調に終わり、本年4月10日に行われた2回目の入札には、県内の実績のある企業を指名し行ったようだが、なぜ当初から指名に加えなかったのか。
- A** 12月に行われた入札では、大手ゼネコンを指名の対象とした結果、不落という結果になったことを踏まえ、4月は経営審査総合評点1,100点以上の技術力が高く、施工能力を有する、2者構成による特定建設工事共同企業体の県内企業を応札の条件としたところである。
- Q** 1回目と2回目で予定価格が税抜37億5,600万円から40億7,400万円へ増額されている。4か月余りで3億円以上が増額されたがその理由は何か。
- A** 前回の入札不落により、工事発注時期が変更になることから、市場価格を再調査し、その結果、屋根の外装工事で12.6%、鉄骨工事で7.7%の上昇が見られ、全体で8.5%増の40億7,400万円となった。

深谷 弘 議員  
(会派：開かれた議会をめざす会)



- Q** 複合施設整備事業の施設建設建築工事の入札結果について、答弁を求める。
- A** 令和6年12月19日の入札は、大手ゼネコン3者による指名競争入札となったが、事前に2者が辞退したため入札中止となった。残る1者と随意契約による見積合わせを実施したが、一回目は予定価格の範囲に至らず、2回目は辞退したことで不調になった。令和7年4月10日の入札では、県内企業6者を選定、2者構成による特定建設工事企業体のうち2共同企業体が入札、再入札まで行ったが、予定価格の範囲に至らず「不落」となった。しかし、再入札の最低価格が随意契約できる範囲内であったため、事業者と見積合わせを行い、随意契約による仮契約を締結した。
- Q** 契約額は、12月19日入札の予定価格を上回っているが、3月定例会で増額補正した予算に影響はあるのか。将来、事業費の増高はあるのか。
- A** 3月補正で増額の継続費予算の範囲内に収まっている。今後人件費や資材費上昇、設計変更があれば増額もありえる。

# 6月定例会

6月定例会を6月18日から7月1日までの14日間開催し、一般質問では、11人の議員がそれぞれ市の考えを質しました。

市長提出議案17件を審議し、いずれも原案のとおり、可決、同意されました。

## 議案ピックアップ

- ◆市長提出議案……………17件  
(うち人事案件1件)
- ◆報告……………6件
- ◆請願……………3件
- ◆陳情……………1件

全ての議案の審査結果は市議会ホームページをご覧ください。



## 議案 PICK UP

### ◎議案第77号 白河市敬老祝金等支給条例の一部を改正する条例

#### ・改正の理由

少子高齢化の進行により、高齢者を支える生産年齢人口が減少し、高齢者人口が増加している状況にある中、高齢期における生活の質向上のため、さらなるサービスの充実が求められている。そのため、既存のサービスの維持・充実とともに社会情勢に合わせた新たなサービスの創出を図り、持続的に高齢者を支える事業を推進していくことが必要であることから、敬老祝金の受給資格と額の改定を行うため、所要の改正を行うものです。

#### 【改正内容】

改正項目	改正前	改正後
受給資格	満75歳以上	77歳または88歳
敬老祝金の額	2,000円	77歳 5,000円 88歳 20,000円



### ◎議案第78号 複合施設整備事業施設建設暖冷房衛生設備工事請負契約について

1. 契約額 8億1,620万円
2. 契約先 白河市新白河一丁目251番地 山田設備工業株式会社

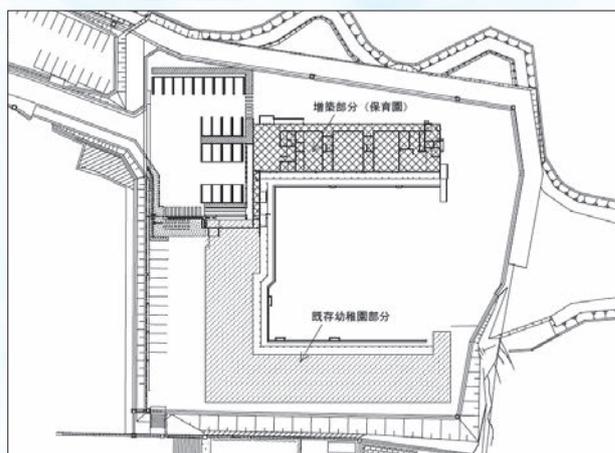
### ◎議案第79号 複合施設整備事業施設建設電気設備工事請負契約について

1. 契約額 6億3,305万円
2. 契約先 白河市西三坂50番地1 車田電気工業株式会社

### ◎議案第81号 表郷こども園整備事業建築工事請負契約について

1. 契約額 3億1,680万円
2. 契約先 白河市東大沼176番地1 株式会社 鈴木建設

表郷こども園位置図



#### 工事概要

- ①場所 表郷金山字長者久保2番地5
- ②施設概要 構造：木造平屋建  
延床面積：661.31㎡  
建築面積：834.56㎡  
定員：170名  
(0歳：15名、1～2歳：各25名、  
3～5歳：各35名)

## ◎議案第82号 大谷地長坂線道路改良舗装工事請負契約について

1. 契約の目的 大谷地長坂線道路改良舗装工事
2. 契約金額 2億7,868万2,800円
3. 契約先 白河市白坂愛宕山73番地2 株式会社 松本工務店

## ◎議案第83号 不動産の処分について

1. 処分の目的 工場新設用地に供するため
2. 処分不動産 所在地 白河市白坂愛宕山地内（白河南部中学校跡地 13,539.81㎡）
3. 処分予定価格 1億円
4. 処分先 東京都港区港南二丁目18番1号 株式会社 ゼンショーホールディングス

## ◎議案第85号 令和7年度白河市一般会計補正予算（第2号）

### ・事業の概要

令和6年度に、納税額が定額減税額に満たない方を対象として給付をしたが、令和6年分確定申告が終わり、定額減税可能額が確定したことから、本来給付すべき額に差額が生じた場合などに不足額を給付するものです。

### ・対象者数 5,500人（見込み）

- ①給付額に不足が生じた方  
不足額を1万円単位に切り上げた額
- ②一定の要件のもと支援を受けることができなかった方  
4万円

### ・給付金 1億6,597万円

## 人事案件

人事案件は議会に同意を得るために提出する議案です。6月定例会で同意されました方を紹介します。

## ○小田川財産区管理会委員の選任に同意

やぶき いちろう  
矢吹 一郎 氏（小田川愛宕下）

【任期：令和7年7月1日～令和8年3月31日】

本市には、小田川財産区（小田川広谷地地内）、大屋財産区（大信隈戸及び下小屋地内）、樋ヶ沢財産区（大信下小屋地内）があり、それぞれ管理会を設置しており、各7名の委員が選任されています。

## 本会議の採決

（賛否がわかれたもののみ記載）

議案名	永山均	遠藤公彦	植村美洋	大木絵理	吉見優一郎	鈴木裕哉	高畠裕	佐川琴次	戸倉宏一	根本建一	室井伸一	緑川慎生	柴原隆夫	菅原修一	北野唯道	水野谷正則	佐川京子	藤田文夫	大花務	高橋光雄	大竹功一	筒井孝充	深谷弘	議決結果
議案第77号 白河市敬老祝金等支給条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	可決 (賛成多数)
請願第2号 国に対し「選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書」提出についての請願	●	●	○	●	○	○	○	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	不採択 (賛成少数)
陳情第1号 8月10日を「命を見つめる日」とすることについての陳情	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	趣旨採択 (賛成多数)

◎議案第70号～76、78～86号については、いずれも全会一致で可決または同意しました。

請願第4、5号については、いずれも全会一致で採択しました。

# 請願・陳情・意見書 & 討論・採決

提出された意見書・請願は議会運営委員会にて審査後、本会議で採決します。採択されたものは市議会の意見書として関係機関や国へ提出します。

## 議案第77号 「白河市敬老祝金等支給条例の一部を改正する条例」

### 〈要旨〉

- 現在の敬老祝金・記念品支給方法…75歳以上の方へ2,000円（商品券）と菓子券（300円）を郵送  
88歳（米寿）の方の商品券は5,000円（3,000円を祝品相当として加算）  
→郵送料の増額、人口減少と高齢化から今後さらに事業費の増加が見込まれる
  - 令和8年度より 77歳（喜寿） 5,000円…75歳から3年程度（2,000円×3年の相当額）  
88歳（米寿） 20,000円…77歳から10年程度（2,000円×10年の相当額）
- ※菓子券（300円）は記念品のため条例規定外だが、令和8年度以降見直しを検討する。

## 討 論



### 賛 成

佐川 琴次 議員

敬老祝金を見直すに当たり設置した「敬老事業の在り方を考える検討委員会」では、敬老祝い金は年に一度の高齢者の楽しみになっているが、これから高齢者が増え、平均寿命も延びていくことから、サービスを必要とする人に予算を使ってもらいたい。75歳はまだ若く、働いている人も多いため、敬老だという意識が薄れている。必要な人への支援に切り替えてはどうかという意見が出ている。私も委員の意見に賛同し、今後、見守りや介護を必要とする人への支援に予算を振り向けるべきと考える。今回の改正により、敬老祝い金は77歳と88歳という節目の歳の支給になるが、高齢者への敬意は変わらないものであり、選択と集中による事業の見直しを行い、敬老祝金を見直すに至ったことは、納得できるものである。なお、敬老祝い金を商品券で支給することは、身近な店で利用してもらうことで地域の産業振興につながり、適切な判断である。よって議案第77号に白河市敬老祝金支給の一部を改正する条例に賛成する。

### 反 対

深谷 弘 議員

この条例は、敬老祝金を75歳以上すべての高齢者に2,000円支給から、77歳で5,000円、88歳で20,000円支給に変更するものである。その影響は、令和7年6月1日付「年齢別人口統計」に当てはめると、75歳以上の人口9,526人のうち8,328人（87.4%）が敬老祝金をもらえないことになり、市民（高齢者）の理解を得られるとは思えない。

改正の理由として「既存のサービスの維持・充実とともに社会情勢に合わせた新たなサービスの創出を図り、持続的に高齢者を支える事業を推進していくために、敬老祝金の受給資格と額の改定を行う」と述べられた。しかし、審議で明らかになったのは、今回の改正で75歳以上の敬老祝金支給に係る経費が約2,500万円削減になることである。

引き続き物価高騰に年金の目減り、高齢者の生活は大変である。このような状況のなか、敬老祝金は楽しみでもあり、生活に役立つものになっている。市財政は健全な状況にあり、このタイミングで経費削減を強行する必要はない。

### 請願第4号

「国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書」の提出を求めることについて

提出者 福島県教職員組合 中央執行委員長  
瀬戸 禎子  
紹介議員 深谷 弘

#### 〈要旨〉

東日本大震災によって経済的に困窮している家庭の子どもたちの就学・修学を保障するため、令和8年度以降も、全額国費で支援する「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と、十分な就学支援に必要な予算確保を国へ要望する意見書を提出すること。

採択

### 請願第5号

地方財政の充実・強化を求める意見書提出  
請願書

提出者 日本労働組合総連合会福島県連合会  
白河地区連合会 議長 藤田 隆司  
紹介議員 戸倉 宏一 大竹 功一 高島 裕

#### 〈要旨〉

社会保障の充実、地域活性化、自治体DX、脱炭素化、物価高騰対策、防災・減災、地域公共交通の再構築など、増大する地方公共団体の財政需要を的確に把握するとともに、それを支える人件費を重視しつつ、現行の水準にとどまらない、より積極的な地方財源の確保・充実をはかること。

採択

上記2つの請願は、全会一致で採択され、各意見書として国の関係機関に提出しました。

## 請願第2号 国に対し「選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書」提出についての請願

不採択

提出者 新日本婦人の会・白河市部 支部長 松井 美佐保

紹介議員 深谷 弘

### 〈要旨〉

○夫婦別姓での婚姻が認められないため、望まぬ改姓、事実婚、通称使用などによる不利益・不都合を強いられる人が多数存在するため、国に対し「選択的夫婦別姓制度を求める意見書」の提出を求める。

## 討 論



### 賛 成

深谷 弘 議員

本請願は、本議会に「国に選択的夫婦別姓導入を求める意見書提出」を求めるものである。日本では夫婦別姓での婚姻が認められないため、望まぬ改姓、事実婚、通称使用などによる不利益・不都合を強いられる人が多数存在する。夫婦同姓を法律で強制しているのは日本だけである。また、婚姻で96%が夫の姓になっていることは間接的な女性差別であり、国連の女性差別撤廃委員会は繰り返し、民法及び戸籍法における差別的規定の廃止を日本政府に勧告している。選択的夫婦別姓制度の導入についても、国連人権理事会等の国際機関が勧告を繰り返している。

最近の世論調査では約7割が選択的夫婦別姓制度に賛成であり、若年層ほど賛成が多い。2024年6月経団連は通称使用の拡大では根本的解決にはならないと、選択的夫婦別姓導入を求める提言を発表した。また、地方議会でも選択的夫婦別姓制度を求める意見書の採択が相次いでいる。県内では県議会をはじめ4市1町2村が採択しており、本議会も請願を採択、意見書を提出するよう強く求める。

### 反 対

大木 絵理 議員

国では、30年の長きにわたり選択的夫婦別姓について議論されてきた。しかし、一方でその間、旧姓の通称使用が拡大されている。以下の点から選択的夫婦別姓制度について反対する。

1. 現行の旧姓通称使用をさらに拡大すれば、働く女性の不自由はなくなると考える。（現在公的手続きのうち1,142の手続きで旧姓の通称使用が可能となっている。）
2. 子どもの権利を考慮すると、選択的夫婦別姓制度を導入するべきではない。
3. 選択的夫婦別姓制度が実現されれば、家族の在り方に社会的混乱が生じる。（家族確認を要する場面、表札等）以上を反対理由とする。

### 陳情第1号

#### 8月10日を「命を見つめる日」とすることについての陳情

提出者 福島県立医科大学志らぎく会 会員 今井 利明

### 〈要旨〉

本年は命を見つめることに対して重要な年である。太平洋戦争終戦後80年、ベトナム戦争終結後50年、御巣鷹山事故後40年等。また、子どもの自殺が昨年過去最多の年であった。そこで小中学生、高校生の自殺防止につながる会話等を学校ごとに話してはどうか。命は大切なもの、本市にはおもいやり条例もある。市民全体で命を見つめて考える日が欲しい。



趣旨のみ取り上げるという議決方法です。

### （教育福祉常任委員会での審査経過）

「採択すべきとの意見」、「慎重に検討する必要があるため継続審査を必要とする意見」、さらには「命を見つめる日を設ける条例を制定することについて、願意は妥当であるため趣旨採択とし、日にちの設定や内容は、今後検討していくべきとの意見」がありました。採択の結果、賛成多数で趣旨採択すべきものと決しました。

また、併せて、日にちの設定や命を見つめる日に行う事項等は今後検討することが付帯決議されました。

## 総務 常任委員会

# 複合施設に太陽光発電等の設備を設置してZEB化

議案第72号 白河市税条例の一部を改正する条例のほか、議案9件が付託され、いずれも原案の通りを可決または同意されました。

### ● 議案第79号 複合施設整備事業施設建設電気設備工事請負契約について 太陽光発電や地中熱を利用し、自家発電をする

Q | 自家発電で電気使用量のどれぐらいをまかなうことができるのか？

A | いわゆる「ZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）」という省エネ性能の水準に適合する建築物とするため、太陽光パネル等の創エネシステムの利用により、施設消費電力の約25%を調達する事を目標に整備を進めている。

### ● 議案第85号 令和7年度白河市一般会計補正予算（第2号） 共用車両管理費 168万5千円 公用車27台分のNHK受信料を予算計上

Q | 詳細は？

A | 公用車の受信料契約漏れが全国の自治体で相次いで発覚している中、本市の公用車のうち、放送法で規定される「受信設備」にあたる車両が27台あることがわかった。今後は車両の使用年数を考慮しながら、カーナビゲーションシステム機能のテレビ受信機能を有する部分について撤去等を検討していく。

## 市民産業 常任委員会

# 工場新設用地として白河南部中学校跡地を処分

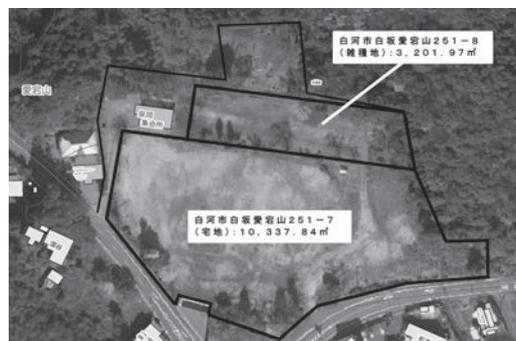
議案第83号 不動産の処分についてのほか1件が付託され、いずれも原案のとおり同意または可決されました。

### ● 議案第83号 不動産の処分について

Q | 建設される建物の用途と稼働時期について

A | 株式会社ゼンショーホールディングスの子会社である株式会社ゼンショーライスの精米工場と倉庫が建設される。工場の操業開始時期は来年秋ごろを予定している。

処分地位置図



### ● 議案第85号 令和7年度白河市一般会計補正予算（第2号） 農業振興対策事業

Q | この農業振興対策事業の地域計画担い手確保支援事業補助金の交付対象者の地域ごとの件数について

A | 補助金の内容は、地域計画に位置付けられている担い手のうち、申請があった7事業者に対し、トラクターやコンバイン、乾燥機などの導入を支援するものであり、事業者の地域ごとの内訳は、白河3件、表郷1件、大信1件、東2件が対象となる。

## 表郷こども園整備事業建築工事請負契約に同意

議案第75号 白河市国民健康保険税条例の一部を改正する条例のほか4件付託され、いずれも原案の通り可決または同意されました。

### ● 議案第76号 白河市関の森保育園条例を廃止する条例

Q | 休止している現状における子どもたちの通園先は？

A | おもてごう保育園や表郷幼稚園、関辺幼稚園、みのり保育園へ通園している。

### ● 議案第85号 令和7年度白河市一般会計補正予算（第2号）

Q | ICT教育環境整備事業債について、電子黒板を配備する学校とその台数、また、配備する場所はどこか？

A | 小学校10校に13台を、普通教室に追加で配備する。

Q | 放課後児童クラブ運営業務委託について、現在の児童クラブの運営体制、人員が維持される金額となっているか？

A | 今回の計上額は主に人件費となっている。委託後、支援員の給与は現状を下回らないことで企画提案されており、それを加味した金額となっている。

## 大谷地長坂線道路改良舗装工事請負契約

議案第82号 大谷地長坂線道路改良舗装工事請負契約についてが付託され、原案のとおり同意されました。

### ● 議案第82号 大谷地長坂線道路改良舗装工事について

Q | 工事の目的及び財源は

A | 企業の物流及び従業員の通勤道路として利用するため、企業の費用負担のもと市が拡幅工事を行う。

### 現地視察 6月27日 … 白河駅前ロータリーリノベーション工事・清水門復元整備工事

白河駅前の利便性及び景観向上のため、高木の伐採や間接照明整備などの他、一般車・身障者用乗降場の整備と併せて、観光バス・タクシー・一般車、それぞれの専用駐車場が整備されました。

小峰城清水門復元整備事業は、基礎工事が完成して木材が搬入され、門本体の工事が始まっていました。木材は青森県八戸市で加工して運搬し、現地で組み上げられるとの事でした。当時の門を可能な限り忠実に復元しますので、門が完成して小峰城の魅力が増し、来訪者が増加する事を期待したいと思います。





◇一般質問とは行政全般にわたり、市長などの行政側に対し、現状や見通しを質問したり、あるいは報告や説明を求めたりすることです。

◇時間制限は質問、答弁時間を含めて60分以内です。

◇一般質問をする議員はその要旨を事前に通告することとなっています。

# 一般質問

6月定例会では11名の議員が一般質問を行いました。本会議のネット中継及び録画配信を行っています。ホームページ及各議員のQRコードから視聴できます。



6月定例会において延べ37名の方が傍聴にお越しくださいました。ありがとうございました。

## 若者に対する支援の充実を

若者に寄り添い支援する



植村 美洋 議員



**Q** 小峰城跡の三重櫓の見学は有料としてもよいのではないかと、考えを伺う。  
**A** 現在は無料だが、維持管理に経費がかかっているため、有料化について検討していく。

**Q** 県南地域の医師不足は深刻であり、地元の高校の医学部進学者は過去二年間ゼロである。医師の確保と若者支援のためにも医学部進学者の奨学金制度を新設してはどうか。

**A** 市には「白河市渡邊薫教育振興基金」があり、医師になるという明確な将来のビジョンを持つ学生を応援する奨学金制度について議論を深めていきたい。

**Q** 学校における水泳の授業については、施設の維持管理費、熱中症、体調管理、教員の負担などの問題があるが、これらなどのように検討してきたのか。

**A** 先進自治体の事例を参考に様々な課題を整理してさらに研究を続けていく。

**Q** 「二十歳の集い」を若者に沿った思い出に残るようなものにしてはどうか。

**A** 実行委員の皆さんに寄り添いながら、支援していく。



「二十歳の集い」

## 特定空き家化の防止について伺う

解体費用の一部を補助することで、除却を促す



遠藤 公彦 議員



**Q** 令和7年8月に特定空家等の行政代執行が予定されていますが、行政代執行に至った経緯と、除却工事費及び費用の徴収について伺う。

**A** 当該空き家は、劣化が著しく倒壊の危険性が高く、所有者による自主的な解消がなされない場合は、白河市特定空き家等判定委員会の答申を受けた上で、行政代執行を進める。なお、除却工事費は500万円を見込み、工事完了後に、建物の所有者に全額請求する。

**Q** 今後の特定空き家化の防止をどのように行っていくのか伺う。

**A** 空き家に関する情報を発信するほか、解体費用の一部を補助することで、除却を促す。

**Q** 東地域の東風の台運動公園施設のゲートボール場は、過去3年間の利用者が全くいない状況だが、今後の有効活用について伺う。

**A** 今後は、地域住民や施設利用者等の意見も伺いながら、ほかの利用方法も含め、その活用について検討する。



# 本市の森林資源の利活用について伺う

未来に誇れる資源として引き継ぐため努力する



戸倉 宏一 議員



**Q** 本市の里山の管理及び森林資源の利活用について伺う。

**A** かつての里山は、燃料用の薪や炭、農業用の肥料や飼料、建築材を供給するなど地域経済の柱であったが、産業や生活様式の変化により、事業としての林業は衰退した。しかしながら、森林の有する多面的な機能は重要であり、本市は未来に誇れる地域資源として聞き継ぐため努力していく。

**Q** 竹林の管理について伺う。

**A** 管理が行き届いていない竹林は、森林や農地への侵入、生態系や景観の悪化、獣害の温床など全国的に問題になっている。根の



浅い竹は風で倒れたり、豪雨や台風時には斜面の崩壊や倒木といった二次災害のリスクを高める要因となる。所有者や地域住民に、適切な竹林管理の周知と、竹林も地域の森林資源と捉え、伐採後の利活用や地域における管理体制の構築などについて、先進地の事例などを参考にしながら、調査研究していく。

# 若い世代の人口流出抑制のためには何が必要か

若者に選ばれるまちづくりを進めていく



永山 均 議員



**Q** 奥会津連携事業について、白河市として、今後どのような方針のもとで奥会津との連携を推進していくのか。

**A** 各地域が有する多彩な観光資源を結び付け、一体的なブランド形成を目指す。  
**Q** 若い世代の進学・就職による市外への流出が、人口減少問題に大きく影響していると思われるが、若い世代の流出抑制のための施策について伺う。

**A** 国や県はもとより、企業や地域と連携しながら、長期的かつ総合的な対策を講じ、若者に選ばれるまちづくりを進めていく。

**Q** 令和四年に策定された大信地域振興計画の計画にある事業の、今年度までの実績について伺う。

**A** お試し住宅の運用を始めた他、サイン表示設置等の事業を実施した。

**Q** 来年度以降の過疎計画に位置付ける事業に、住民の要望をどのように反映させるのか。

**A** アンケート調査や、大信地域活性化協議会の議論を踏まえて進めていく。



「聖が岩ふるさとの森」

# 自転車を安全に乗るための教本の作成について

パンフレット等の作成について検討する



室井 伸一 議員



**Q** 来年4月から施行される「交通反則通告制度（青切符）」について伺う。

**A** 改正「道路交通法」の内容について、広報誌やホームページ、SNSを活用し、情報を発信していく。  
なお、自転車の交通ルールを分かりやすくまとめたパンフレット等の作成についても、検討していく。



「普通自転車歩道通行可の標識」

**Q** 自転車通学生徒用の歩道マップを作成することについて伺う。

**A** 生徒への指導の際、効果的であると考えられるが、生徒には通学時に自ら走行可能な歩道を確認させるとともに、歩道を走る場合は、歩行者優先であることや、注意すべき点についても十分に指導していく。特に、自転車に乗っている者が被害者ではなく、加害者になることも理解させ、安全な運転を心がけるよう指導していく。

# デイサービスの食事提供を従来同様に対応する考えはあるのか



佐川 琴次 議員

利用者のニーズに応えられるよう、引き続き社協と連携を図る



**Q** 今年の4月から、福祉協議会が運営するデイサービス利用者の昼食が弁当になっている現状について、どのような経過があり、変更されたのか、従来同様の食事提供ができるよう市として対応する考えがあるのか伺う。

**A** 4つのデイサービスで同じ食事が提供できるよう、利用者負担が増えないようお弁当と温かいみそ汁を提供していて、市としては利用者のニーズに応えられるよう社会福祉協議会と連携を図る。



**Q** 東地域公共施設整備事業において、作業員の高齢化に伴う健康不安について伺う。

**A** 体調管理については、炎天下での作業となることを踏まえ、熱中症予防の対策を講じるとともに安全を優先した業務の遂行など事業者に徹底を呼びかける。

**Q** 2026年ふくしまディスプレイショーの取り組みを伺う。

**A** 滞在時間延長と消費額向上に向けた取り組みや、桜にスポットを当て、小峰城のさくらや市内各地に点在する桜の名所についても、商工会や飲食店などと連携してゆったりと花見ができる環境を整えていく。

# 農業法人参入促進事業、オランダへ行く目的は？



大木 絵理 議員

最先端技術を導入している現地農業法人の取り組みを直接確認する



**Q** 農業法人参入促進事業の経緯、事業進捗状況、来年度以降の計画を伺う。

**A** 平成28年に本市への進出を希望する(株)サラダボウルの紹介を受けたことが事業開始の契機。3年7カ月にはわたり国内の先進地を何度も訪問。令和6年(株)みちのく白河農園が創業。今年度はオランダにおいて現地農業法人の取り組みを直接確認することを主な目的としている。来年度以降は、産学官連携の可能性を探りながら、農業法人の参入促進に向けた政策検討を進めていく。

**Q** 松くい虫航空防除において、市外来園者へ周知の限界がある観点から、矢吹町のように環境や作物に害が少ない薬剤にするなど、見直しを求めるが、市の考えは？



「松くい虫航空防除事業 南湖芝生広場」

**A** 重点的に守るべき松とエリアを定め、それぞれに適した保全方法を検討していく。

**Q** 小中学校の給食着、衛生面、感染症予防の観点から近隣市町村同様、徐々に個人購入への移行を求めるが市の考えは？

**A** 各学校で児童生徒や保護者の意向を把握していく。

# 敬老事業改正について、なぜ今回見直すこととなったのか？



大竹 功一 議員



**Q** 今回、敬老事業の見直しをし、敬老祝金については、これまでの75歳以上の高齢者すべてに2千円と菓子券を支給していたものを、令和8年度以降は、77歳に5千円、88歳で2万円と節目の年に支給する内容としているが、検討委員会ではどのような意見が出されたのか。

**A** 検討委員会では、現状のままという意見も出されましたが、高齢者人口の増加及び健康寿命支援策への取り組み推進を理由にご理解をいただいたところである。

**Q** 令和8年度から市全体や各地域での敬老会を廃止し、敬老会については町内会や自治会単位の敬老会が開催されることだが、詳細について伺う。

**A** 今後は地域敬老事業に変更し、その際には補助金の給付を検討している。これにより、高齢者と地域住民との顔の見える関係性が築かれることを期待している。



# 白河市総合運動公園の全体的な改修へ向けて

「長寿命化計画」に基づき、順次進めていく



吉見優一郎 議員



**Q** 白河市総合運動公園の各施設、園路、パークゴルフ、特に中央体育館の今後の改修計画について伺う。

**A** 「長寿命化計画」に基づき、昨年度より照明のLED化に着手、今年度は市民プールの改修、その他の施設においても緊急的に必要な対策を取りつつ、全体の改修を国の補助などの財源を確保しつつ、順次進めていく。



**Q** 市内のごみの回収作業と集積場所について、現在の課題解決に向け、今後どのような取り組みを行っていくのか。

**A** 複数の集積所を集約し、新しいごみ集積ボックスを設置していく。今年度は天神町から本町にかけて行い、順次エリアを拡大していく。

**Q** 県南外国人アシストセンターについて、開設に至るまでの経緯とセンターの事業内容、今後の活動の効果について伺う。

**A** 外国人労働者の方々地域の一員として安心して暮らし、働ける環境を整えるためにセンターを設置した。外国人労働者と地域社会の相互理解、支え合える環境の整備のため多様な視点から支援に取り組んでいき、日常生活における不安や誤解を解消し、円滑に馴染めるようサポートしていく。

# 国内でほぼ自給できるのは唯一コメだけ

コメの低価格は生産意欲の減退や離農を招く



柴原 隆夫 議員



**Q** 凶作や災害に備えた国民の「命の綱」である備蓄米を制限なく放出し、それでも価格が下がらなければ米を外国から輸入すると言いますが、国内でほぼ自給できるのは唯一コメだけである。食糧安全保障からも、日本の農業の展望を拓くことができるのか、考えを伺う。

**A** コメの価格低下が進めば、生産意欲の減退や離農を招き、将来的には農業の生産基盤や食糧供給体制に深刻な影響を及ぼしかねない。国の動向を注視しつつ、生産者の安定経営に向けた支援策の強化を要望していく。

**Q** 集落の状況は高齢化が進み、担い手不足で離農する農家が増え、農地の集積・集約化が加速し、まもなく集落全体の農業従事者が消失する現実味ができてきた。その手立てについて、考えを伺う。

**A** 農村の文化や暮らしを守ると共に、規模の大小に係わらず多様な担い手を支援していく。



# 放課後児童クラブを民間委託するのはなぜか？

預かり中心から民間ノウハウで有意義なものに



深谷 弘 議員



**Q** 放課後児童クラブの運営が、会計年度任用職員から外部事業者への委託に変更されようとしている。なぜ外部委託するのか。事業内容に変更はあるのか。

**A** 現在の放課後児童クラブでは子どもたちを安全に預かることを第一に、14施設で57名の支援員が日々子どもたちを見守っている。この度の民間委託は、こうした預かり中心の運営から、民間事業者の運営ノウハウを生かして、子どもたちにいっそう有意義な時間を過ごしてもらおうとするものである。

**Q** 外部委託するのはどのような事業者なのか。これまで雇用していた会計年度任用職員はどうなるのか。

**A** 今年5月の事業者選定委員会に2社からの応募があり、放課後児童クラブ運営など全国の自治体サービスに実績のあるシダックス大新東ヒューマンサービス(株)を委託候補に選定した。現在市が雇用している支援員については、継続したかたちで雇用すること、しかも現在の給与を下回らないことを条件としている。





# 令和6年度 政務活動費収支報告一覧表



(単位: 円)

NO	氏名	交付額	支出額	支出内訳							返納額	個人負担額
				調査研究費	研修費	広報費	広聴費	会議費	資料作成費	資料購入費		
1	永山 均	240,000	383,747	38,660	109,005	236,082	0	0	0	0	0	143,747
2	遠藤 公彦	240,000	267,350	0	37,020	110,330	0	0	120,000	0	0	27,350
3	植村 美洋	240,000	333,172	62,550	0	178,222	0	0	0	92,400	0	93,172
4	大木 絵理	240,000	275,564	7,952	53,300	198,814	0	0	15,498	0	0	35,564
5	吉見 優一郎	240,000	112,752	68,160	0	0	24,000	0	20,592	0	127,248	
6	鈴木 裕哉	240,000	239,936	68,160	156,230	0	15,546	0	0	0	64	
7	高 嶋 裕	240,000	315,660	68,160	0	247,500	0	0	0	0	0	75,660
8	佐川 琴次	240,000	170,250	1,160	114,220	52,470	0	0	0	2,400	69,750	
9	戸倉 宏一	240,000	129,090	0	37,020	52,470	0	0	0	39,600	110,910	
10	根本 建一	240,000	247,312	0	0	0	0	0	210,112	37,200	0	7,312
11	室井 伸一	240,000	215,535	38,660	109,005	0	0	0	34,870	33,000	24,465	
12	緑川 摂生	240,000	244,483	2,503	0	234,773	0	0	7,207	0	0	4,483
13	柴原 隆夫	240,000	0	0	0	0	0	0	0	0	240,000	
14	菅原 修一	240,000	197,925	27,180	53,410	0	0	0	8,977	108,358	42,075	
15	北野 唯道	240,000	0	0	0	0	0	0	0	0	240,000	
16	水野谷 正則	240,000	330,439	38,660	109,005	160,886	21,888	0	0	0	0	90,439
17	佐川 京子	240,000	242,598	0	37,020	171,470	0	0	25,378	8,730	0	2,598
18	藤田 文夫	240,000	89,490	0	37,020	52,470	0	0	0	0	150,510	
19	大花 務	240,000	185,844	0	53,410	0	6,545	0	113,789	12,100	54,156	
20	高橋 光雄	240,000	246,435	38,660	109,005	68,954	0	0	16,001	13,815	0	6,435
21	大竹 功一	240,000	128,822	0	0	128,822	0	0	0	0	111,178	
22	筒井 孝充	240,000	243,338	56,400	156,177	0	12,968	0	17,793	0	0	3,338
23	深谷 弘	240,000	245,010	0	45,400	86,760	0	0	45,850	67,000	0	5,010
24	石名 国光	240,000	145,188	0	0	51,000	0	0	94,188	0	94,812	
合計		5,760,000	4,989,940	516,865	1,216,247	2,031,023	80,947	0	730,255	414,603	1,265,168	495,108
			構成割合	10.4%	24.4%	40.7%	1.6%	0.0%	14.6%	8.3%		

※支出額のうち交付額を超える金額については個人負担です。

## 市議会議員の訃報について

藤田文夫議員（70歳）が7月22日(火)にご逝去されました。

ここに哀悼の意を表し、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



故藤田文夫議員

お詫びと訂正 「議会だより（第74号）」の内容に誤りがありましたので、訂正してお詫びいたします。

【訂正箇所】10頁 「市民産業常任委員会・行政視察レポート」のうち、参加者について  
(誤) 高畑 裕 (正) 高嶋 裕

14頁 「一般質問（藤田文夫議員）」のうち、完成イメージ図の説明について  
(誤) 「表郷保育園」 (正) 「表郷こども園」

# 9 月定例会の予定 正式には開会日に決定します。

● 時間：午前10時から ● 場所：本庁舎4階 議場

9月10日(水)	本会議【開会、会期決定、提案理由説明】
17日(水)	本会議【一般質問・質疑1日目、委員会付託(請願・陳情)】
18日(木)	本会議【一般質問・質疑2日目】
19日(金)	本会議【一般質問・質疑3日目、委員会付託(議案)】
22日(木)	委員会【各常任委員会・付託案件の審査】
24日(水)	決算審査特別委員会【開会・審査】
25日(木)	決算審査特別委員会【審査】
29日(月)	決算審査特別委員会【総括質疑・表決】
10月2日(木)	本会議【各常任委員長報告、質疑、討論、表決、閉会】

本会議はインターネット中継及び録画配信を行っています。



こちらのQRコードを読み込んでください。



ぜひ、議会傍聴にお越し下さい。



## 自分の目で見て感じる体験を



市議会では児童生徒の皆さんの見学を心よりお待ちしております。

関辺小6年生



関辺小6年生が社会科の「国の政治のしくみと選挙 市民の願いを実現する政治」を学ぶために6月定例会の一般質問を傍聴。議員と市との真剣なやり取りを一生懸命メモをとりながら身近な政治を学習しました。



(6月24日)

白五小3年生



(5月16日)

五箇小3年生



(7月2日)

## 編集後記

今年も猛暑日が続き、体調や農作物への影響が深刻になっております。私たちは、今まで以上に環境問題に注力する必要を感じております。

さて、白河市議会では、7月臨時会にて新たな体制でスタートしました。今後も全議員が市民の皆さまとより良い白河の実現に向け、尽力して参ります。表紙は子供達の見学学習ですが、このような機会を通して地域愛の醸成や議員活動を理解して将来に生かさせていただけたらと思います。

委員長 高島 裕

### 議会報編集委員会

委員長 高島裕 副委員長 戸倉宏一  
委員 大木絵理、佐川琴次、遠藤公彦、永山均